

2013年07月12日

## 理事長就任のご挨拶

JAREC



この度、日本不動産カウンセラー協会の理事長に就任いたしました吉村真行です。

当協会は発足から25年目を迎えますが、歴代の錚々たる会長・理事長からのバトンタッチは大変な重責であると受け止めております。

理事長就任にあたりまして、3つの取り組み方針につきましてお話させていただきます。

1つ目は「不動産カウンセラーのビジネスビジョン・戦略の明確化」です。

社会のニーズは複雑化・高度化し、高い実務能力と広い知見を備えた専門家がこれまで以上に必要とされる時代が到来しています。

このような社会経済情勢を踏まえて、ビジネスの現場に立脚した不動産カウンセラーのビジネスビジョン・戦略を明確化し、プロフェッショナル集団として如何に役に立つかということを大事に考えていきたいと思っております。

先般、皆様にご案内させていただきました不動産カウンセラービジネスモデル集などは今後さらに充実を図ってまいります。不動産カウンセラー像をわかりやすく整理するとともに、ビジネスの視点を重視して、実務家としての専門領域についてはさらに深化していきたいと思っております。

2つ目は「産業界・経済界をはじめとした認知度アップ」です。

不動産カウンセラー、不動産戦略アドバイザーともに知名度についてはまだまだ限定的なものであると感じております。不動産カウンセラー、不動産戦略アドバイザーが2枚看板として産業界・経済界を始めとして広く認知され、活躍できる場が増えるように取り組んで参りたいと思っております。

3つ目は「新規会員の増員」です。

実務経験が不足していたとしても、やる気とチャレンジ精神にあふれた将来有望な方々にはもっともっと当協会に参画いただき、様々な得意分野を持った実務家の皆様のパワーを結集することにより、当協会が活況を呈する団体になるよう取り組んで参りたいと思っております。

このような考えの下、「不動産カウンセラーと不動産戦略アドバイザーの2枚看板の認知度アップと業務拡充」を目指して頑張りたいと思っておりますが、何分、会の運営などの経験不足は否めませんので、浅井副理事長、山本副理事長をはじめとした諸先輩方に強力なバックアップをしていただき、思い切った取り組みをしていきたいと考えております。

皆様、どうぞご指導、ご鞭撻の程よろしく願いいたします。